

平成 21 年度宮前区区民会議 公園・地域づくり部会(第 1 回)

平成 21 年 4 月 22 日(水) 18 時 15 分～20 時 15 分
宮前区役所第 1 会議室

次 第

開 会

1 議 事

(1) 今後のスケジュールと進め方について

(2) 具体的な課題解決策について

- ・公園の魅力をアピール
- ・コミュニティのきっかけづくり

2 その他

閉 会

《配布資料》

資料 1 今後のスケジュールと進め方について (案)

資料 2 公園・地域づくりアンケートまとめ

資料 3 議論ペーパー

別 紙 平成 20 年度宮前区民会議 公園・地域づくり部会(第 8 回)確認事項

参 考 横浜市プレイパーク運営支援要綱等

今後のスケジュールと進め方について（案）

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
全体会			第1回区民会議			第2回区民会議			第3回区民会議			第4回区民会議	
							最終的な報告内容を オーソライズ				第2期の総括		
専門部会	企画		●		●			●			●	●	
	公園・地域	●		●	●		●	●		●	●		
	宝さがし	●		●	●		●	●		●	●		
その他			5/20 7区交流会						解決策を 区長へ報告				フォー ラム 総括 報告

※ 全体会は、5月、8月、11月、2月に開催し、年内には課題解決策を取りまとめて、宮前区長へ報告する予定です。2月の全体会では第2期の活動の総括を行います。

※ 公園・地域づくり部会と宮前区の宝さがし～ときめき再発見～部会は、10月までの全体会のない月に開催します。

公園・地域づくりアンケートまとめ（平成 21 年 3 月 23 日現在）

□実施方法

- ・アンケート票を用いた「まちづくり広場 みやまえ」（平成 21 年 2 月 21 日（土）開催）会場での配布・回収
- ・アンケート票を用いた郵送・ファックス・電子メールでの回収
- ・ホームページによる回答

□回答者 11 名

Q1 公園でこんなことをしたいな、出来たらいいなと思うことは何ですか？

【イベント・催事等】

- ・ ストリートライブ。子ども向けの音楽をぜひ！ダンスや空手など、夢を運ぶような楽しいものをぜひ！（多摩区・54 歳）
- ・ 公園でお泊り（テント）（有馬・5 歳）

【火気の使用】

- ・ たき火（3 名：南平台・30 歳代、有馬・30 歳代、東有馬・30 歳代）
 - ※火があると年代かかわらず色んな人が集えると思う。「危ないもの」と子どもを遠ざけるのではなく、体験することで危なさを知って欲しい。
 - ※こどもが育つ上で火も重要。火を管理するには大人が必要だが、責任をとれる大人がいれば焚き火をして煮炊きして一緒に食事をしたり焼き芋をしたり、火を囲んで食事をするとそこにいる人の絆も深まると思う。
- ・ バーベキュー（3 名：有馬・5 歳、有馬・30 歳代、区内(地域不明)）
- ・ 落ち葉たき
- ・ 花火（東有馬・30 歳代）

【水遊び・プール】

- ・ 泥遊び・水遊び（3 名：南平台・30 歳代、東有馬・30 歳代、有馬・30 歳代）
 - ※思い切り水遊び：大人からすると水がもったいないけど、子どもにとっては思いきり水で遊ぶのは大事なことです。
 - ※こどもがやりたくなることを禁止するのではなく、できるだけやれる場で公園はあってほしい。
- ・ 子どもプール（有馬・30 歳代）

【ボール遊び・球技】

- ・ ボール遊び（3 名：有馬・30 歳代、南平台・30 歳代）
 - ※子どもの野球、サッカーなども禁止すべきではない。大人のゴルフ練習なども、各自の責任のもとに行ってもよいはず。
 - ※子どもが自由に遊べるように：なるべく禁止事項がなくなればいいな。ボール遊び禁止の公園が多いですね。

【花・樹】

- ・ 花つみ・花畑（2 名：区内(地域不明)、宮崎）
 - ※花壇の花つみについて？
- ・ 木登り（2 名：宮崎、有馬・30 歳代）
 - ※落下の危険性。自己責任。親の考え方（宮崎）

【欲しい施設】

- ・ トイレ (2名：宮崎、区内(地域不明)・70歳代)
- ・ ひみつ基地：反対意見。犯罪発生の可能性大 (宮崎)
- ・ ドッグラン (宮崎・34歳)
- ・ シーソー (区内(地域不明)・70歳代)
- ・ てつぼう (宮崎・34歳)

Q2 公園にこんなことや、こんなものがあつたら良いなと思うものはありますか？

【情報発信の仕掛け】

- ・ 掲示板。もっと子どものために公園集会所を作っていただきたい。(区内(地域不明)・70歳代)

【遊具・遊び場】

- ・ 木製遊具 (南平台・30歳代)
 - ※管理の問題等難しいだろうが、昔のような遊具はいろんな遊び方ができて面白かった。
- ・ ツリーハウス、小さい子向けと大きい子向けの遊具、砂ではなく土 (有馬・30歳代)
- ・ プレーパーク (南平台・30歳代)
 - ※今も有馬ふるさと公園でやっているが、子どもが自由に遊べ、それを見守る大人がいる場。少しの危険がある場が子どもには必要だと思う。見ている大人がちゃんといれば。
- ・ 全面の芝生

【水遊び場・水辺】

- ・ 井戸・水遊び・プール (3名：宮崎大・34歳、南平台・30歳代、有馬・5歳)
 - ※水遊びするのにわいている水だったら気にせず遊ばせられる。
- ・ 自然観察ができるビオトープ (区内(地域不明))

【トイレ等便益機能】

- ・ トイレ (4名：有馬・30歳代、東有馬・30歳代、有馬・30歳代、区内(地域不明))
 - ※公衆トイレが少ないと思う。モラルが守られるか心配だが、きれいな自慢ができるトイレを目指すのも町おこしとしておもしろいのではないか。
- ・ 時計
- ・ あずまや・ログハウス (3名：宮崎・34歳、有馬・30歳代、東有馬・30歳代)
- ・ ゴミ箱 (有馬・30歳代)
- ・ 駐車スペース (有馬・30歳代)
- ・ 遊びの道具箱 (有馬・30歳代)
- ・ 広い広場 (自由に使える多目的スペース) (有馬・30歳代)

【その他】

- ・ 公園は子どもの公德心を養う場所でもあることを忘れないように。(宮崎)

Q3 どうすれば、さまざまな区民がみんなで仲良く・楽しく使える公園になると思いますか？

【プレーリーダー等遊びを指導する人】

- ・ プレーリーダーのように親でも先生でもない大人、遊びを見守り、子どもの側に立って、同じ目線でいられる人がいると、子どももイキイキと遊べると思う。(南平台・30歳代)
- ・ 各年齢の子どもたちが安全に遊べるように、監視委員的な人がいると良い。小さい子が遊んでいる

時に、小学生がすべり台で追いかけてっこをしていたりして、ぶつかっている時がある。(宮崎・34歳)

- ・ 出張プレーパーク (南平台・30歳代)

【近隣や利用者間の理解とそのための情報交換の場】

- ・ スーパーからもらってきたダンボールで坂すべりしていたら、近所の住民から草が枯れる、公園が汚れるとクレームがあり、子どもがかわいそうでした。「どンドン遊べ」と言う住民がいい。(多摩区・54歳)
- ・ 危険だから、迷惑だからと何でも禁止してはいけない。自由に使う→その上で責任を持つようにしなければ。(有馬・30歳代)
- ・ 近所の人たちが集うような仕掛けがあればいいのかな？(有馬・30歳代)
- ・ 公園にみんなの声が聞けるポストをつくり、もっとみんなが利用できるような公園作りを目指す。また年令によって公園に求めるものが違うので、どう折り合うかが問題。異年令の人たちが交流出来る場や伝言板を作り、お互いの意見を尊重しながら公園を利用する工夫を見いだしていくようにする。(区内(地域不明))
- ・ 都会では公園をいろいろなように使いたい人がいるので、楽しく仲良くは難しいが…意見がある人はクレームではなく意見として言える場、使う人同士が話せる場があるといいのかな？相談窓口がクレームに反応して何もかも禁止ではなく意見をきく場、どう使っていくか考える場になるといいのかな？(有馬・30歳代)

【利用者自身による維持・管理の仕組】

- ・ 使用する方が掃除用具を持参の上、遊んだ後きれいにすること。(区内(地域不明)・70歳代)
- ・ 自治会等に整備の権限を与え、助成金などを給付してみてもどうか？抜き打ち的に利用者のアンケートを分析し、正しく運営されているかリサーチし、まずければ従来通りのやり方、良ければ続ける方向にすれば、地域が活性化するのではないか？
- ・ ゴミを持ち帰る。ベンチの下にタバコの吸殻がよく落ちている。まずきれいに、気持ち良く使いたい。(東有馬・30歳代)

【その他】

- ・ 火をたいて食べ物を作り、食べ、遊べるようなイベント(南平台・30歳代)
- ・ 公園でお祭り(有馬・5歳)

目指すべき方向性

公園を地域コミュニティの場として活用していく

全体会での意見など

- ・公園がコミュニティの拠点になることで、公園に愛着が生まれ、管理が行き届く。
- ・コミュニティの場としての公園には、コーディネーターの存在が必要不可欠だ。
- ・宮前区の公園は7区でも多い方なので、これらの公園がいきいきとした場になれば、区民の宝になる。
- ・子育てが終わった世代は公園に行かなくなりがちなので、楽しそうな企画があれば通りがかりでも参加できるのではないかと

公園・地域に関する現状

◆地域コミュニティなどに関する現状と取組
(公園を絡めた解決策を視野に入れて…)

第1期区民会議では、審議課題である高齢者支援や、子育て支援、地域防災などを効果的に行うには、顔の見える関係づくり(地域コミュニティ)が重要であると確認された。

◆公園そのものに関する現状と取組

区内には190の公園緑地がある。
うち、街区公園：170 近隣公園：6 その他：14

公園緑地・街路樹に関する苦情が急増している
H12：714件→H18：1,065件

地域の公園は地域が主体となって管理するのが、市の基本方針となっている。宮前区では129箇所地域による維持管理活動等が行われている。
うち、公園緑地管理運営協議会：51
公園緑地愛護会：78

レクリエーション、憩いの場に加え、緑地、防災拠点など公園には多様な機能がある。

夏祭りや盆踊り等地域のイベント会場、ラジオ体操、健康体操の会場などとして使用されている。

一部の公園で、施設の老朽化や管理が十分でないケースが見られる。

誰でも使えるオープンスペースであるが、その利用方法は、立場や世代によって利害が対立する場合がある。

ゴミの不法投棄、犬や猫の糞など、一部に、マナーの悪い利用者がいる。

理想とする公園像

◆望ましい施設

トイレ、ベンチ、看板、時計、砂場などがあげられたが、地域のニーズや実情によって異なる

◆維持管理・運営のあり方

地域の多様な世代が、できる範囲で無理なく主体的に維持管理に関わっている

公園利用者自らが、自主的に公園の維持管理、ルールづくり、催し物の企画運営に関わることができる

◆地域での使われ方(コミュニティ面)

普段から子どもからお年寄りまで、多世代の人が自由に利用しており、顔見知りの関係ができています

地域のお祭りやイベント会場としても使用され、地域の交流が図られている

解決すべき課題

◆維持管理について

活動に関わる人が少ない。参加者の固定化・高齢化が見られる。

公園緑地管理運営協議会が存在・役割とも地域にあまり知られていない。

自主的な公園利用のルールをみんなで話し合う組織としての公園緑地管理運営協議会の役割が内部の人にもあまり知られてない。

◆公園利用について

公園の利用層に偏りがあり、特定の人しか利用しない傾向がある。

公園のコミュニティ的価値に関する情報発信が不足している。

利用者のマナーが良くない(ゴミ・たばこ・ペットなど)

具体的な課題解決策(議論中)

◆公園の魅力アピール

掲示板による情報発信
例) 公園のイベント、管理日程など
〔課題〕維持管理上の課題
設置目的、設置主体の明確化

活動の看板設置
例) 公園体操など
→プラスチックで作成しフェンスなどにくくりつける
〔課題〕回収されず期間が過ぎても貼ってある
すぐに剥がされる

その他の情報発信
例) チラシ配布、ホームページの活用

◆コミュニティのきっかけづくり

公園に目を向けてもらうためのイベントの実施
例) スタンプラリー、写真コンテスト、体操、プレーパークなど

日常的に公園を利用できる仕掛けづくり
例) プレイリアカー、公園キャラバンなど

◆維持管理・運営の担い手・組織など

公園利用者自身によるルールづくりの仕組みと地域での合意形成

維持管理だけでなく企画を行う組織の確立